

第26回
講演会

雪崩から身を守るために

日時 **11月10日** 日 **10:00-17:20**

場所 北海道大学 工学部オープンホール (B1-201) 及び 陸上競技場

入場無料
事前登録不要



プログラム

※講演会をより理解するための参考図書:「雪崩教本」「山岳雪崩大全」(山と溪谷社)

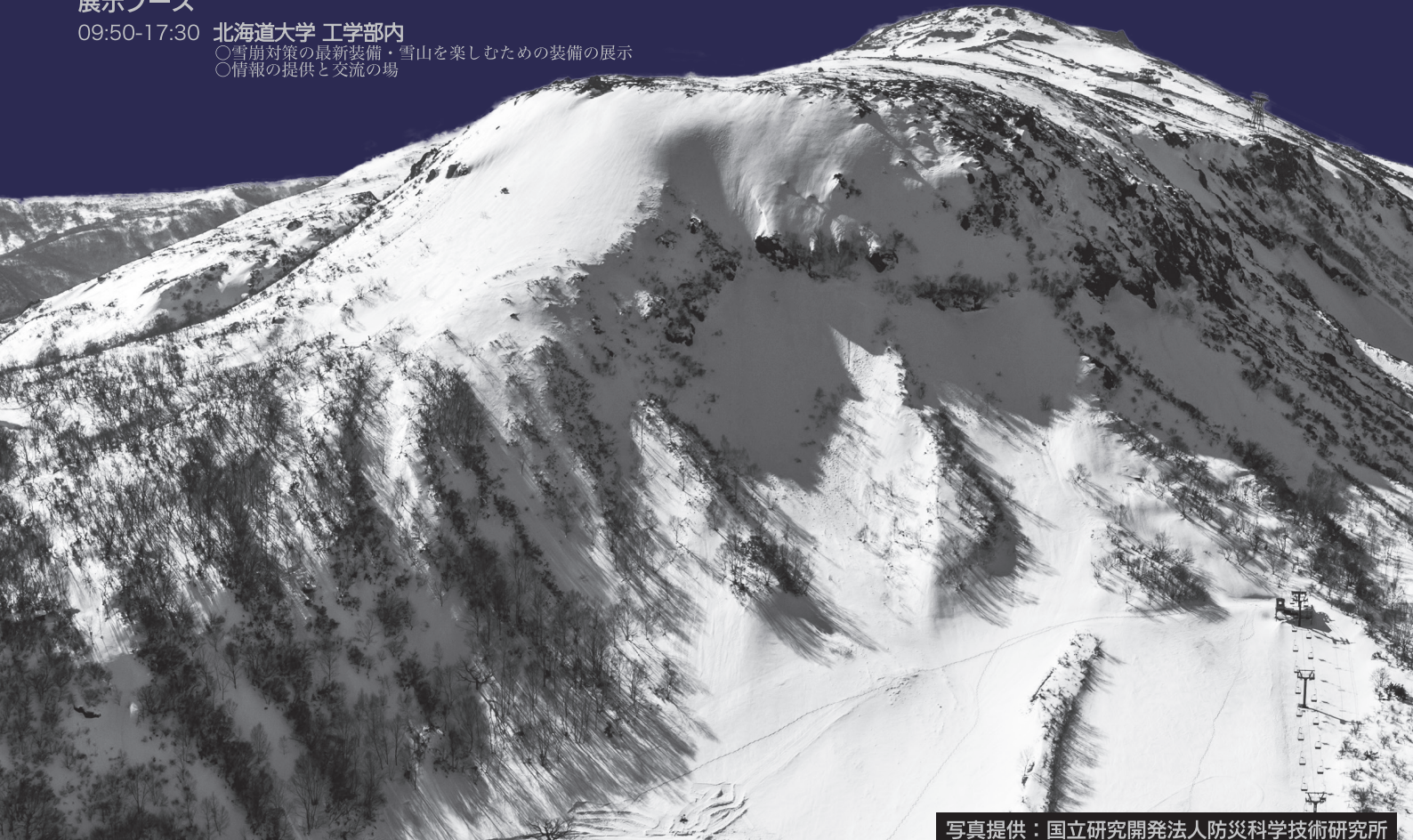
- 10:00 開会
- 10:05-10:55 雪崩の発生メカニズム ～雪の科学～
尾関 俊浩 (北海道教育大学札幌校・雪崩事故防止研究会・雪氷災害調査チーム)
- 11:00-11:30 北海道のエアーレスキュー ～北海道防災航空隊～
薄井 貴之 (北海道防災航空隊副隊長)
- 12:00-13:00 北海道防災航空隊エアーレスキューデモンストレーション&ヘリコプター展示
会場:北海道大学陸上競技場
※悪天候&出動事案がある場合は中止。代替講演 13:00-13:30 「雪崩調査報告」大西人史
- 13:30-14:10 雪崩対策の基礎知識 ～雪崩の回避方法から装備まで～
大西 人史 (雪崩事故防止研究会・雪氷災害調査チーム・三段山クラブ)
- 14:15-15:05 雪崩医療
及川 欧 (旭川医科大学・雪崩事故防止研究会・雪氷災害調査チーム)
- 15:35-17:15 最新科学でひもとく那須の雪崩事故
～那須雪崩事故概要～
阿部 幹雄 (雪崩事故防止研究会・雪氷災害調査チーム)
～2017年那須岳雪崩調査結果報告～
中村 一樹 (防災科学技術研究所)
～表層雪崩をもたらす短時間大雪のメカニズム～
荒木 健太郎 (気象庁気象研究所)
～雪崩災害調査への UAV-SfM の活用可能性～
内山 庄一郎 (防災科学技術研究所)
～低気圧性降雪による表層雪崩危険度予測の試み～
中村 一樹 (防災科学技術研究所)



17:20 閉会

展示ブース

- 09:50-17:30 北海道大学 工学部内
○雪崩対策の最新装備・雪山を楽しむための装備の展示
○情報の提供と交流の場



写真提供: 国立研究開発法人防災科学技術研究所

講演会事務局
お問い合わせ



雪崩事故防止研究会 <http://www.assh1991.net/>
☎ (011)521-0767 FAX (050) 3737-4757 ✉ info@assh1991.net



第26回講演会「雪崩から身を守るために」会場案内図



12:00-13:00
エアレスキューデモンストレーション
ヘリコプター展示
北海道防災航空隊

会場：北海道大学陸上競技場／札幌市北区北17条西12丁目
 ※悪天候&出勤事案がある場合は中止
 ※Googleを持参ください

**会場間の移動距離は
 およそ980mです**

【交通案内】

JRご利用の場合
 札幌駅下車、徒歩7分で「正門」到着

**地下鉄南北線・東豊線
 ご利用の場合**
 さっぽろ駅下車、徒歩10分で「正門」到着

地下鉄南北線ご利用の場合
 北12条駅下車、徒歩4分で「北13条門」到着
 北18条駅下車、徒歩7分で「北18条門」到着

10:00-17:20
講演会
 09:50-17:30
展示ブース

会場：北海道大学工学部
オープンホール (B1-201)
 札幌市北区北13条西8丁目



(1) 正面玄関から入ります。(2) エントランスから、左側・前の階段に進みます。(3) 階段で2階に上がります。(4) オープンホールに到着します。

※学部と同じ建物の大学院は名称を省略している。
 ※〔 〕は他機関の建物を示す。

0 100 200 300 m